

**市民広聴会「まちづくりエリアミーティング（第3回）」**  
**意見交換内容まとめ（概要）**

<テーマ> 市政全般

日時	令和4年8月21日（日）10時～11時30分
会場	東部地域交流センター・むらさきかん
出席者	市長、参加者24名

回答については、当日の意見交換内容に加え、市の今後の対応予定等も記載しています。

参加者意見	回答
<p>&lt;渋滞対策について&gt;</p> <p>本宿地域の開発の話がありましたが、そこへの通過点である山中、藤川、竜谷の交通事情、道路事情、今も渋滞が大変なところがあります。対策をどう捉えているか、あるいは対策があれば教えていただきたい。</p>	<p>&lt;渋滞対策について&gt;</p> <p>地元の方々にとって交通渋滞は日常生活に支障をきたすため、大変ご心配されるのは当然のことであると思います。</p> <p>アウトレット事業者との連携により、推計した将来交通量に対応するため、開業までに周辺道路の整備をする予定です。具体的には、国道1号線の城屋敷交差点から市道池金本宿線の池金橋北交差点までの道路を骨格道路として、幅員20mに拡幅し、将来のまちづくりを見据えた円滑な交通の実現に向け計画を進めています。また、周辺道路からの接続については、</p> <p>国道1号線城屋敷交差点の豊橋方面からの右折帯の滞留長の延長（現状40m 計画90m）</p> <p>新東名高速道路岡崎東インターチェンジから国道473号を經由しての流入に対しては左折専用線を増設</p> <p>市道池金本宿線池金橋北交差点の主従変更  （西の県道からアウトレットモールに行く場合に、信号を直進するように改良する。現行の場合、左折となる。）</p>

	<p>県道生平幸田線×市道池金本宿線の主従変更（市道を主にする）などの交差点改良工事を行い、各周辺道路においても、交通に支障が出ない渋滞対策を予定しています。</p>
<p>&lt;まちバスの取組について&gt;  本宿駅周辺整備の推進のところ、アウトレットの問題で道路の話題がでましたが、これから高齢化に向かって、本宿からアウトレット、池金から美合へのまちバスなど、市長もまちバスについて取り組まれる予定であったと聞いておりますので、そのあたりの整備をしっかりとやっていただければと思います。</p>	<p>&lt;まちバスの取組について&gt;  市では、地域コミュニティの維持・活性化のためには、地域の移動手段として公共交通の確保・維持・改善が必要であり、本年3月に「地域公共交通計画」を策定し、地域主体による交通手段の拡充を進めています。地域の公共交通は、利用する皆さんのニーズに合い、導入された後も継続的に利用されることが重要です。そのためには、地域において、検討協議会を立ち上げ、皆さんが利用しやすい交通手段をよく話し合い、まとめていただくことが第一歩となります。地域に合った公共交通の実現には手間も時間もかかりますが、まずは、総代会などで、移動に関する困りごとを話し合い、意見を取りまとめていただき、市へご連絡ください。地域主体による交通手段の拡充に向けて、地域の検討協議会の立上げの段階から、地域の取組を支援してまいります。</p>
<p>&lt;アウトレットを核とした東部のまちづくりについて&gt;  今、東部地域では「アウトレットを核としたまちづくり」といわれていて、東部4学区に加えて額田も含め、岡崎の東の玄関となる構想を聞いています。  しかし、池金町の田んぼの真ん中にスマートインターができる、といわれても中々意識の変革ができない。藤川学区のように、東海道の宿場町ということから国道1号線沿いに道の駅、また、むらさき麦を活かして財政も豊かなまちづくりを成功しているのは、素晴らしいと思います。  2019年に山中まちづくりがスタートしてから4年が経ち</p>	<p>&lt;アウトレットを核とした東部のまちづくりについて&gt;  東部地域はものすごく可能性のある地域で、岡崎の東の玄関にふさわしいエリアになっていくと思います。スマートインターチェンジについては、国や県に要望している国道473号線の4車線化、岡崎東インター付近に物流拠点を作る構想や、アウトレット・区画整理事業の具体化など、周辺の整備状況を見ながら研究していきます。  まだ時間がかかるとは思いますが、国・県が正式ルート決定した名古屋三河道路は、セントレアを起点として、東の端は岡崎東インターとなっていますので、10年、20年先の話にはなりますが、岡崎東インターとセントレアが高規格道路で結ばれるということも具体的に動いていきます。</p>

<p>ました。今から4年というのはあっという間に過ぎてしまう。このようなミーティングを活用して大いに勉強したいと思いますし、会場が満員になるくらいもっと活発に、市民参加型、市民が作るまちづくりをしていくにはどうしたら良いかと悩んでいます。市長さんのアドバイスをお願いできたらと思います。</p>	<p>様々な構想を一元的に取りまとめなければいけないと思いますので、地域の皆様と話し合っていくことになると思います。いずれにしても東部エリアのオクオカも含めて東部エリアの可能性は無限大だということは確かだと思います。</p>
<p>&lt;乙川リバーフロント交流拠点について&gt; 全天候型の芝生公園は市民が入ることができる憩いの場になるのか、入ることができないのかどちらでしょうか。</p>	<p>&lt;乙川リバーフロント交流拠点について&gt; 市民のみなさまに自由に入っただけの憩いの場になります。</p>
<p>&lt;東海オンエアの起用について&gt; 大河ドラマ「どうする家康」に関する事で、岡崎市は、浜松・静岡に比べて徳川家康の知名度が低いと思います。 最近、東海オンエアのてつやさんと峯岸みなみさんが結婚されました。岡崎市としても東海オンエアは観光伝道師に任命するなど関りが深いと思います。てつやさんがSNSで発信している南公園の観覧車、ラーメン屋などは、徳川家康よりも岡崎市へ訪問するきっかけになっていると思います。 お二人を祝福する意味も含めて、秋に行われる家康行列に配役するなど、なんらかの形で家康行列に関わっていただき、岡崎が家康の生誕の地であることを広めるとともに、お二人を祝福したいという気持ちを表すことを考えていただきたい。</p>	<p>&lt;東海オンエアの起用について&gt; 家康行列の配役については、秋に実施する今年度分はすでに市民のかたから選出しています。次年度以降の行列の特別出演については、東海オンエアさんのほかにも、H Gさんや佐野勇斗さんも観光伝道師として頑張っ て本市の力になってくれている中で、大河ドラマの出演者や、その他、本市に縁のあるかたなど、家康行列を盛り上げてくれる著名人のかたと調整していきたいと考えています。 また、新たに今岡友美さんをJazzの街岡崎アンバサダーに任命させていただきました。秋にはJazzストリートや、やはぎジャズナイトなどJazzのイベントがたくさんあるので、そういったところで今岡さんに活躍していただきJazzを通じて岡崎の知名度を高めていただけると、御提案の主旨に沿うことができるのではないかと思います。</p>
<p>&lt;今年度の花火大会について&gt; 先日の花火大会のことですが、申し込んでお金を出さないと場所が取れない、見られないと聞いていたのですが、とにかく行ってみようと思い会場へ行ってみたら、カーテンがい</p>	<p>&lt;今年度の花火大会について&gt; 今年の花火大会は、3年ぶり、コロナ禍、防災上配慮しなければならないこと、いろいろな意味合いで今回のようなやり方で実施しました。加えて中央総合公園のサテライト会場、ミクスやユーチューブによるライブ配信も</p>

<p>っぱい張ってあってほとんど見えなかった。</p> <p>いろいろな人から意見を聞くと、お金がないと見られないという印象でした。お金がなくても抽選で申し込んで、当たれば見られるような場所を作ったら良いと思うし、お金で差をつけるような形はあまりよくないという意見を聞いています。</p>	<p>実施しました。これまで無料開放されていた河川敷などで観覧されていたかたには、花火が近くで見られず寂しい思いをさせてしまった面もありますが、人出は例年の約3分の1になり、安全に開催することができました。</p> <p>また、道路上への露店の出店を禁止したことで、花火大会終了後の街中が大変きれいだったことや、棧敷の建設を平場にパレットを敷く形に切り替えたことにより、河川増水時の対応も可能となりました。</p> <p>今回の花火大会の課題、反省を洗い出しておりますので、いただいた意見も踏まえ、皆様に満足してもらえるように来年度以降の改善につなげていきます。</p>
<p>&lt;交通量を減らすための対策について&gt;</p> <p>藤川の旧道(県道市場福岡線)は、学童が通るのに狭くて危ない。ただでさえ交通量が多いのにアウトレットの関係もあると、余計にまたいろんな車が増えてくると思う。藤川的生活道路の交通量をなんとかもうちょっと緩和できないのかということをして市会議員のかたと色々話してきた。交通量を減らすために考えていることはあるか教えていただきたい。</p>	<p>&lt;交通量を減らすための対策について&gt;</p> <p>藤川の旧道(県道市場福岡線)が、交通量が多く、歩行者や子どもにとっては危険な状態であるというのはおっしゃる通りだと思います。</p> <p>令和4年3月から旧道については、国道1号線の下り車線から土・日曜日を除く朝7時から9時まで車両が進入できない規制を開始しています。</p>
<p>&lt;徳川家康公と三河万歳について&gt;</p> <p>大河ドラマ「どうする家康」が始まります。家康公と三河万歳は深い繋がりがありまして、家康公が岡崎城でお住まいのころ、正月、5月、9月に観賞されたそうです。また、家康公が江戸に移りますと、三河万歳師を先頭に各諸大名が登場するのが正月の吉例であったといわれています。それだけ家康公様は三河万歳を大変重要視されていたということです。大河ドラマで描かれるかはわかりませんが、そういったことがあったということをご参考にしてください。</p>	<p>&lt;徳川家康公と三河万歳について&gt;</p> <p>家康公が三河万歳をどれくらい愛していたのかということは勉強になりました。市内での三河万歳の活動は、細川町に三河万歳保存会「花園連」があり、細川小学校の郷土芸能クラブの指導をされています。</p> <p>こういったことを含めてこの機会に家康公がどういう人であったか、生き様、食生活、趣味嗜好など、家康公の360度まるごと研究するようなきっかけにしても良いと思います。あるいは、三河万歳が、江戸文化、日本文化にこういった影響を与えたかを研究する機会にしてもいいだろうなと思います。貴重なご意見として今後の参考にさせていただきたいと思います。</p>

(了)